

団体名	聖和寄り合いまちづくり
活動テーマ	「聖和防災ふえすた」「聖和ウォーキングパトロール」

防災ふえすた



ウォーキング パトロール



「聖和 防災ふえすた」

1. 聖和地域住民の防災意識の向上を目的として、東日本大震災の前年の平成 22 年から開催し地域の定例イベントとして定着しており平成 28 年で 7 回目の「聖和 防災ふえすた」となる。地域の子どもからお年寄りまで幅広い世代の人が参加することで、いざという時に助け合えるコミュニティづくりを図る。
2. 平成 28 年 10 月 16 日午前 10 時～15 時に聖和小学校のグラウンド、ピロティ、多目的室及び講堂にて実施したプログラムは下記の通りです。地域の「防災力」の向上に繋がると考えます
 - 10:00 聖和小学校正門開錠し、避難所開設訓練を開始。受付にて避難者氏名を記載
 - 11:00～12:10 子どもプログラム ・水消火器訓練 ・煙体験 ・真っ暗体験 ・消火訓練
 - 11:00～12:30 大人プログラム 救命講習 救命入門コース 可搬式ポンプ放水訓練
 - 12:10～13:00 昼食 災害時のアルファ米体験+トン汁 子どもと大人 全員
 - 13:00～15:00 ・防災講演・防災クイズ・非常持ち出し袋って大事 アンケート回収後に集団下校

「聖和ウォーキング パトロール」

1. 地域住民のアンケートにより、防犯、防災、きれいな町の順に多かったので、寄り合いまちづくりのメンバーで夜間パトロールを始めることになり、「夜間ウォーキング」をしている人がパトロールとウォーキングを同時に行うことを提案し、平成 24 年から毎月第 4 金曜日の夜に約 1 時間の早足ウォーキングにより、冬でも汗をかく状態となり、運動不足の解消になる。
 2. パトロール中に地域の方々と挨拶を交わし、コミュニケーションづくりに役立っており、無燈自転車やスマホ運転する人には、「危ないよ」と声掛けをして安全運転を促している。ウォーキングパトロールの効果は明確ではないが、天王寺警察が毎月発表している犯罪発生状況（ひったくり、車上ねらい、部品ねらい、侵入盗等）は近傍の他の地区よりも少ない。
- 以上